



腫瘍内科医は なぜ必要か

第3回

腫瘍内科医会セミナー

日 時：平成 24 年 **4** 月 **15** 日 (日)

(日本内科学会総会・講演会会期中)

会 場：京都市勧業館 みやこめっせ 地下 1 階 特別展示場
(京都市左京区岡崎成勝寺町 9-1)

対 象：日本内科学会または日本臨床腫瘍学会会員 (参加費無料)

プログラム

1. 腫瘍内科医会・総会 (午前 11 時～12 時)
2. セミナー「腫瘍内科医はなぜ必要か」(午後 1 時～3 時 50 分)

(午後 1 時 10 分～2 時 35 分)

企画 1

1. 話題提供—実例から課題を提起—

帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 准教授 関 順彦

2. 基調講演—腫瘍内科の必要性—

東京慈恵会医科大学内科学講座 腫瘍・血液内科 教授 相羽恵介

3. パネルディスカッション「腫瘍内科はなぜ必要か」

相羽恵介 (東京慈恵会医科大学)、小嶋修一 (TBSテレビ報道局)、
天野慎介 (NPO法人グループ・ネクサス)、村田善則 (文部科学省高等教育局)、
郷内淳子 (患者発・宮城版退院時サポートプロジェクト)、関 順彦 (帝京大学)、
前村 聡 (日本経済新聞社) *五十音順で掲載しております。

(午後 2 時 50 分～3 時 00 分)

企画 2

- 腫瘍内科教室紹介

近畿大学医学部内科学講座 腫瘍内科部門 教授 中川和彦

(午後 3 時 00 分～3 時 40 分)

企画 3

- 教育講演—抗悪性腫瘍薬と臓器障害—
「薬剤性肺障害をめぐって」

日本内科学会理事 信州大学医学部内科学第一講座 教授 久保恵嗣 先生

主 催

北海道の総合力を生かすプロ養成プログラム、北東北における総合的がん専門医療人の養成、東北がんプロフェッショナル養成プラン、関東広域多職種がん専門家チーム養成拠点、北陸がんプロフェッショナル養成プログラム、高度がん医療を先導する人材養成拠点の形成、6 大学連携オンコロジーチーム養成プラン、銀の道で結ぶがん医療人養成コンソーシアム、中国・四国広域がんプロ養成プログラム、九州がんプロフェッショナル養成プラン、腫瘍内科医会
(平成 24 年 4 月から以下に変更予定)

北海道がん医療を担う医療人養成プログラム、東北がんプロフェッショナル養成推進プラン、国際協力型がん臨床指導者養成拠点、次世代がん治療推進専門家養成プラン、ICT と人をつなぐがん医療革新プラン、がん多職種チーム医療者の体系的段階的養成、都市型がん医療連携を担う人材の実践的教育、北陸高度がんプロチーム養成基盤形成プラン、次代を担うがん研究者・医療人養成プラン、7 大学連携先端がん教育基盤創造プラン、中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム、九州がんプロ養成基盤推進プラン、腫瘍内科医会

<お問い合わせ先>

東北がんプロフェッショナル養成プラン事務局

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1 東北大学病院西病棟 2 階 TEL:022-717-7087・8010 E-mail:ganpro@med.tohoku.ac.jp

第3回腫瘍内科医会セミナープログラム

企画テーマ 「腫瘍内科医はなぜ必要か」

日時：平成24年4月15日（日曜日）（日本内科学会総会・講演会会期中）

腫瘍内科医会・総会（午前11時～12時） セミナー（午後1時～3時50分）

会場：京都市勧業館 みやこめっせ 地下1階 特別展示場

対象：日本内科学会または日本臨床腫瘍学会会員（参加費無料）

主催：北海道の総合力を生かすプロ養成プログラム、北東北における総合的がん専門医療人の養成、東北がんプロフェッショナル養成プラン、関東広域多職種がん専門家チーム養成拠点、北陸がんプロフェッショナル養成プログラム、高度がん医療を先導する人材養成拠点の形成、6大学連携オンコロジーチーム養成プラン、銀の道で結ぶがん医療人養成コンソーシアム、中国・四国広域がんプロ養成プログラム、九州がんプロフェッショナル養成プラン、腫瘍内科医会（平成24年4月から以下に変更予定）

北海道がん医療を担う医療人養成プログラム、東北がんプロフェッショナル養成推進プラン、国際協力型がん臨床指導者養成拠点、次世代がん治療推進専門家養成プラン、ICTと人で繋ぐがん医療維新プラン、がん多職種チーム医療者の体系的段階的養成、都市型がん医療連携を担う人材の実践的教育、北陸高度がんプロチーム養成基盤形成プラン、次代を担うがん研究者・医療人養成プラン、7大学連携先端がん教育基盤創造プラン、中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム、九州がんプロ養成基盤推進プラン、腫瘍内科医会

腫瘍内科医会運営委員：

相羽 恵介、秋田 弘俊、＊石岡 千加史、磯部 威、西條 康夫、佐々木 康綱、白尾國昭、柴田 浩行、関 順彦、醍醐 弥太郎、滝口 裕一、谷本 光音、田村 和夫、鳥本 悦宏、中川 和彦、南 博信、元雄 良治、矢野 聖二、西岡 安彦、柳原 一広、吉岡 孝志
（＊運営委員代表）

腫瘍内科医会・総会（午前11時～12時）

腫瘍内科医会セミナー「腫瘍内科医はなぜ必要か」（午後1時～3時50分）

開会挨拶：石岡 千加史（東北大学）

ご挨拶：細谷 龍男先生（日本内科学会監事・次々期会頭、東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科 教授）

企画1：(午後1時10分～2時35分)

司 会：滝口 裕一（千葉大学）、西岡 安彦（徳島大学）

1. 話題提供—実例から課題を提起—（10分）

帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 准教授 関 順彦

2. 基調講演—腫瘍内科の必要性—（20分）

東京慈恵会医科大学内科学講座 腫瘍・血液内科 教授 相羽恵介

3. パネルディスカッション「腫瘍内科はなぜ必要か」（55分）

パネリスト：

相羽恵介（東京慈恵会医科大学内科学講座 腫瘍・血液内科 教授）

小嶋修一（TBSテレビ報道局ディレクター）

天野慎介（特定非営利活動法人グループ・ネクサス理事長・がん対策推進協議会委員）

村田善則（文部科学省高等教育局 医学教育課長）

郷内淳子（「患者発・宮城版退院時サポートプロジェクト」代表）

関 順彦（帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 准教授）

前村 聡（日本経済新聞社東京本社 編集局社会部 記者）

(休憩 午後2時35分～2時50分)

企画2： (午後2時50分～3時00分)

司 会：醍醐 弥太郎（滋賀医科大学）

腫瘍内科教室紹介（10分）

近畿大学医学部内科学講座 腫瘍内科部門 教授 中川和彦

企画3： (午後3時00分～3時40分)

司 会：田村 和夫（福岡大学）

教育講演 –抗悪性腫瘍薬と臓器障害–

「薬剤性肺障害をめぐって」（40分）

日本内科学会理事

信州大学医学部内科学第一講座 教授 久保 恵嗣先生

閉会挨拶 高後 裕（旭川医科大学）（午後3時40分～）

第3回腫瘍内科医会・総会、セミナー参加申込書

日 時：平成24年4月15日（日曜日）（午前11時～午後3時50分）

会 場：京都市勧業館 みやこめっせ 地下1階 特別展示場

参加ご希望の方は、下記の表に氏名・御所属等のご記入及びプログラム別の参加・不参加について○で囲み、【東北がんプロフェッショナル養成プラン(東北大学医学部教務係)】

FAX: 022-717-8021 へ4月6日（金）までにお送りください。

1. 腫瘍内科医会・総会（午前11時～12時）

（＊腫瘍内科医会・総会へのご参加は、会員・準会員及び入会ご希望の方に限ります。）

2. セミナー「腫瘍内科はなぜ必要か」（午後1時～3時50分）

ご氏名	ご所属・ご職名	腫瘍内科医会・総会 (午前11時～12時)	セミナー (午後1時～ 3時50分)
(記載例) 佐藤一郎	(記載例) 〇〇大学医学部〇〇分野・准教授 〇〇大学病院〇〇センター・副センター長	参加する ・ 参加しない	参加する ・ 参加しない
	電 話: メール:	参加する ・ 参加しない	参加する ・ 参加しない
	電 話: メール:	参加する ・ 参加しない	参加する ・ 参加しない

ランチョンセミナーが予定されております。（12時開始予定・当日自由参加で無料・弁当付）